

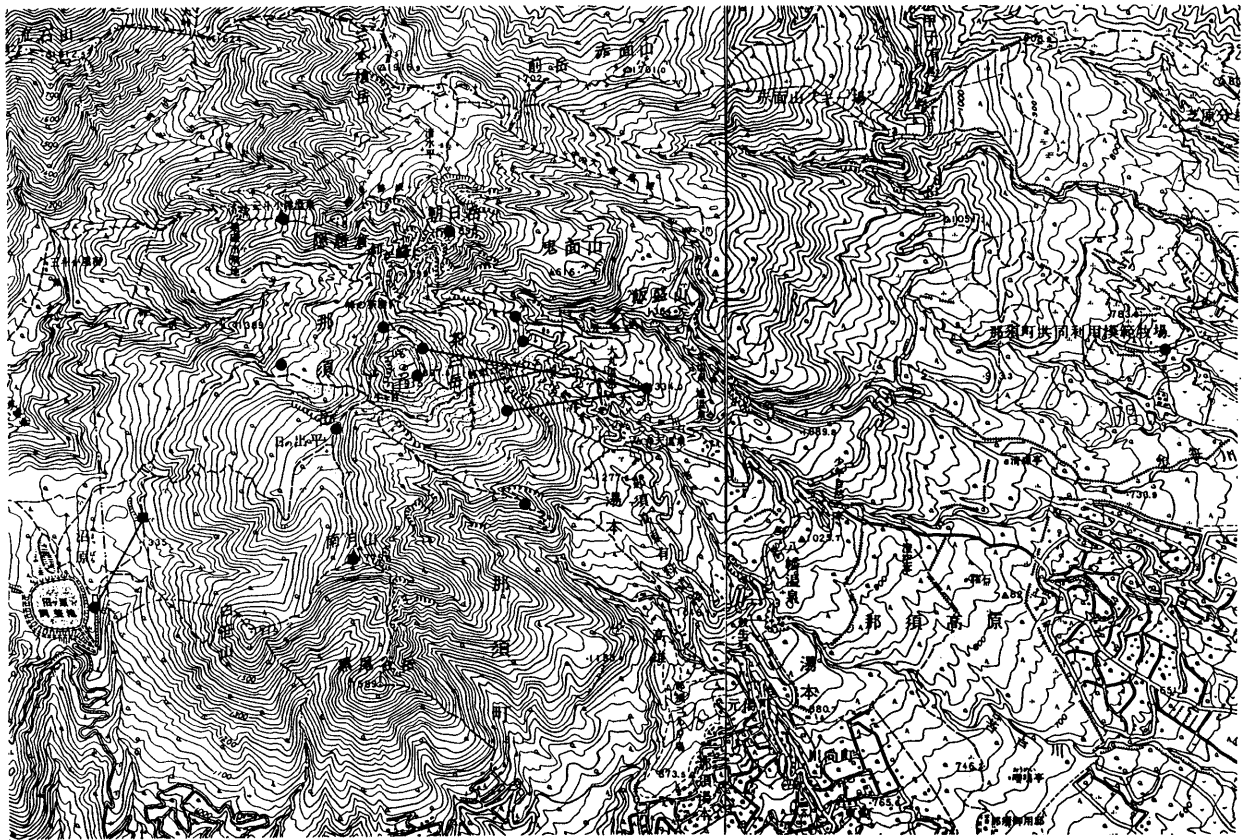
# 那須火山の山体変動観測網設置\*

## Setting of Ground Deformation Measurement Network on Nasu Volcano

地質調査所\*\*

Geological Survey of Japan

那須火山は、最近の地質調査により、数百年程度の間隔で中規模の噴火活動を繰り返してきていることが明らかになりつつある。また本火山の周囲には、観光施設が多く、噴火活動が起きたときには大きな災害が発生することも懸念される。そのため、基礎的なデータを収集することを目的に、山体変動観測網を設置した。測定は光波測距及びGPSによるものであり、観測活動そのものの安全性や観測条件などを考慮して、第1図に示したような観測点の配置を行った。これらのうち、山頂の南西方向の光波測距の反射鏡設置点1点を除くすべての点でGPS観測を行った。今後適当な間隔で測定を行う予定である。



● GPS測定点  
—— 光波測距測線

第1図 那須火山の山体変動観測網

Fig. 1 Ground deformation monitoring network around Nasu volcano.

\* Received 5 Dec., 1995

\*\* 齋藤英二, 渡辺和明, 宮崎純一, 安田 聡, 山元孝広, 須藤 茂  
Eiji Saito, Kazuaki, Watanabe, Jyunichi Miyazaki, Akira Yasuda, Takahiro Yamamoto, and Shigeru Suto